

運営会議の報告

(平成 31 年 3 月～令和元年 6 月)

1 開催日

平成 31 年 3 月 22 日、4 月 25 日、令和元年 5 月 25 日、6 月 27 日

2 実施内容

各部会・連絡会の報告、施設長会議及び定例会の振り返り（3 月）、日中活動資源調査の検討（4 月～5 月）、（仮称）医療的ケア児等支援連絡会の運営方法等の検討（4 月～5 月）定例会の資料の検討（6 月）を行いました。

また、運営会議として今年度実施する内容について確認しました。昨年度と同様に日中活動資源調査及び施設長会議の実施に取り組むこととしました。

(1) 施設長会議

3 月 4 日に実施した施設長会議では、日中活動資源調査の結果を一覧にまとめ、特別支援学校の生徒の進路希望調査も含めて分析を行い、事業所の分布図と併せて報告しました。また、特別支援学校における進路の状況について、春日台特別支援学校、小牧特別支援学校の進路指導主事の方からご説明いただきました。

後半は、「障がい福祉従事者における意思決定支援の重要性」として、権利擁護の観点から意思決定支援の重要性について、アセスメントの重要性や障がい特性の理解、生活場面ごとの合理的配慮の必要性、本人中心の支援等について、相山女学院大学人間関係学部 手嶋雅史教授にご講演いただきました。

(2) 日中活動資源調査

昨年度に引き続き（通算 10 回目）、6 月に実施しました。現在一覧にまとめ、例年どおり開催する施設長会議において結果報告をする予定です。同時に特別支援学校の生徒の進路希望調査を行い、資源調査の結果と照らし合わせ分析を行います。

(3) （仮称）医療的ケア児等支援連絡会

医療的ケア等の支援の連携に関する協議の場について、平成 31 年度第 3 回定例会での意見から、まずは自立支援協議会の下部組織として事例共有を行う連絡会を設置し、情報共有、連携強化を図ることとなりました。

そのため、連絡会の運営方法、事例収集方法を検討し、医療的ケア児等の実態把握調査を実施しました。現在、回答を集約しており、今後は、必要な関係機関に連絡会の参加を呼び掛け、連絡会の立上げを行う予定です。

運営会議 令和元年度スケジュール

	取り組み		定例会	施策推進 協議会
	資源調査 (日中活動)	(仮称) 医療的ケア児等 支援連絡会		
4月				
5月	項目検討	実態把握調査項目検討		
6月	調査発送 	調査発送 		
7月	集計	調査分析	第1回 (7/19)	
8月	分析	連絡会参加者の検討、調整		第1回
9月	まとめ・資料作成 			
10月		連絡会立上げ		
11月	施設長会議		第2回	
12月				
1月				
2月				第2回
3月	取り組み内容について、定例会で報告		第3回	

※障がい者総合福祉計画における取り組みの進捗状況については、必要に応じ随時検討する。